



要援護者支援グループの活動 陽光台 5 丁目防災隊

平成 23 年 8 月に陽光台 5 丁目自治会の世帯調査が行われました。その結果 23 名の方々が災害時に支援をしてほしいと手を挙げられました。

これを機に、要援護者支援グループは下記の活動項目を決め今日まで行動しています。

1. 要援護者台帳の作成

活用目的は災害時の安否確認に使用します。

2. 訪問活動

年 2 回の要援護者宅への訪問を行い、お互いの顔が見える信頼関係を構築する目的及び台帳の見直しを行います。

3. 災害発生時（震災時等）の支援

台帳に基づき、要援護者の安否確認及び避難支援に伺い、在宅での支援や避難所での支援をさせていただきます。

4. 豪雪時の支援

独居の要援護者宅の玄関先の除雪作業を優先して行います。

5. 支援活動のスキルの向上

防災訓練、避難訓練、消火訓練等の参加を重ねることで、訓練の成果が災害時に発揮できるよう努力しています。



現在 40 名の要援護者の方が登録され、要援護者支援グループから 7 名、自治会会員からサポーターとして 4 名の方の協力を得て災害時に備えております。

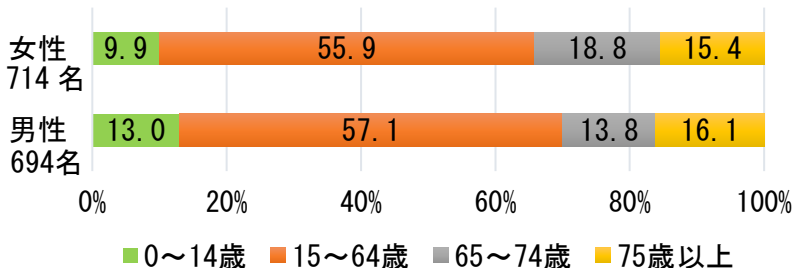
会員の皆様にも、日頃よりお隣近所との意思疎通を図る事が、いざという時の対応に役立つ事と思います。ご協力をよろしくお願い致します。

(記 広田)

***** 関連データ 豆知識 *****

陽光台 5 丁目年齢別人口比 (%)

資料元：相模原市町丁字別人口（平成 30 年 1 月 1 日現在）



左記の資料によると、陽光台 5 丁目の高齢者(65 歳以上)は、男女合計で 452 名の方が居住されており、5 丁目人口の 32%、つまり 3 人に一人が高齢者という事になります。支援を必要とされるかは今後更に増加する事が容易に推測されます。